**「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／**

**ベンチャーキャピタルの認定」に係る公募**

**申請書作成にあたって**

**申請書は、次の項目より構成されます。次ページの「総括的注意」に従って申請書を作成してください。**

**○申請書 ※本Wordファイル**

**表紙**

**項目１：法人概要**

**項目２：出資実績**

**項目３：本事業に係る支援計画**

**項目４：その他**

**○申請書別添 ※Excelファイル**

**必須要件確認シート**

**（別添\_1） 法人概要**

**（別添\_2） 出資実績**

**（別添\_3a） 活用ファンド**

**（別添\_3b） ファンド設立計画**

**（別添\_4a） ソーシング活動**

**（別添\_4b） 提案検討中案件**

**（別添\_5a） ハンズオン活動**

**（別添\_5b） ハンズオンメンバー**

**（別添\_6） 既存資料一覧**

**（別添\_7） 公開情報**

**（既存資料1） 定款**

**（既存資料2） ファンドの目論見書、又は投資の概要説明書等に関する資料**

**（既存資料3以降）その他既存資料一式**

**（提出にあたって、本ページは削除してください）**

**総括的注意**

注１．提案書類作成前に、近日中に公募情報HPに掲載される認定契約書および公募説明資料、Q&Aを必ずご確認ください。

注２．次ページのチェックリストを基に提出内容をご確認ください。チェック済みのチェックリストも提出を要します。

注３．申請書は、添付書類を含め、全てA4サイズとしてください。既存資料の大きさがA4サイズ以外であれば、A4版に縮小又は拡大してください。

**注４．申請書の項目を変更・削除しないでください。（ただし、本ページを含む削除指示のあるページ及び次ページ以降青字で記載されている申請書の注意事項及び記述例は、削除してください）**

**注５．特に指定のない場合は、項目間の行間は、適宜変更してもかまいません。**

**注６．記述に際しては、簡潔明瞭を旨とし、申請書のボリュームが大きくならないよう配慮してください。**

**注７．申請書の作成にあたり記述上の注意（青字部分等）をよく読んでください。**

**注８．年月は西暦にて記述してください。**

**注９．言葉の定義は公募要領および認定契約書に準じます。**

**（提出にあたって、本ページは削除してください）**

**Ⅰ．申請書提出のためのチェックリスト（要提出）**

[ ] 1) 申請書提出のためのチェックリスト

[ ] 2)　申請書　　（表紙、項目1～項目4）

[ ] 3)　申請書別添　必須要件確認シート

[ ] 4)　申請書別添（別添\_1）法人概要

[ ] 5)　申請書別添（別添\_2）出資実績

[ ] 6)　申請書別添（別添\_3a）活用ファンド

[ ] 7)　申請書別添 (別添\_3b）ファンド設立計画

[ ] 8)　申請書別添（別添\_4a）ソーシング活動

[ ] 9)　申請書別添（別添\_4b）提案検討中案件

[ ] 10) 申請書別添（別添\_5a）ハンズオン活動

[ ] 11) 申請書別添（別添\_5b）ハンズオンメンバー

[ ] 12) 申請書別添（別添\_6）既存資料一覧

[ ] 13) 申請書別添（別添\_7）公開情報

[ ] 14) 申請書別添（既存資料1）定款

[ ] 15) 申請書別添（既存資料2）ファンドの目論見書、又は投資の概要説明書等に関する資料

[ ] 16) 申請書別添（既存資料3以降）その他既存資料一式

**Ⅱ．作成するファイルに係るチェックリスト（要提出）**

[ ] 申請書提出のためのチェックリスト：1)～13)（チェックリスト、申請書、申請書別添：必須要件確認シート・1～7）(PDF)

　　ファイル名：VC22\_法人名（略称可）\_申請書一式.pdf

　　※一つのpdfファイルにまとめてください。

[ ] 申請書チェックリスト：1)～2) （チェックリスト、申請書） (Word)

　　ファイル名：VC22\_法人名（略称可）\_申請書.docx

[ ] 申請書チェックリスト：3)～13) （必須要件確認シート、別添1～7） (Excel)

　　ファイル名：VC22\_法人名（略称可）\_申請書別添.xlsx

[ ] 申請書チェックリスト：14) （既存資料1）（PDF）

ファイル名：VC22\_法人名（略称可）\_既存資料1.pdf

[ ] 申請書チェックリスト：15) （既存資料2）（PDF）

ファイル名：VC22\_法人名（略称可）\_既存資料2.pdf

[ ] 申請書チェックリスト：16) （既存資料3以降一式）（PDF）

ファイル名：VC22 \_法人名（略称可）\_既存資料3以降一式.pdf

※一つのpdfファイルにまとめてください。

Ⅲ.アップロードするファイルに係るチェックリスト（要提出）

[ ] 「Ⅱ．作成するファイルに係るチェックリスト」記載の6ファイルをまとめたzipファイル（zip）

ファイル名：VC22 \_法人名（略称可）.zip

例：VC22\_AMED.zip ※30MB以内に収めてください。

* 申請の意思表示として、v-eco"AT"amed.go.jp（"AT"の部分を＠に変えてください）宛てに、
①法人名、②連絡先担当者氏名、③連絡先電話番号、④連絡先電子メールアドレス
をお送り下さい。件名は「創薬ベンチャーエコシステム強化事業（ベンチャーキャピタルの認定）」としてください。**（締め切り：4月12日（火）【正午】厳守）**
* 追って提案書類提出用のURLと共に、アップロードテストのご案内をお送り致します。アップロードテスト後に、期限までに提案書類をアップロードしてください。**（締め切り：4月19日（火）【正午】厳守）**
* **余裕を持った意思表明とアップロードをお願いします**。
* 提案書類は、上記「Ⅲ.アップロードするファイルに係るチェックリスト」に記載のzipファイルです（30MB以内）。
* ファイルにパスワードを設定しないでください。
* ファイル名は「VC22」と「\_（アンダーバー）」と「（株）を除く法人名（略称可）」としてください。例：VC22\_AMED.zip
* やむを得ない理由等で再提出する場合は、zipファイル名の後ろに提出回数を意味する数字（2回目：2）を付け、再度全資料を提出してください。例：VC22\_AMED2.zip
* 提案書類アップロード締め切り後、提出された提案書類を受理した際に、1週間程度を目安に連絡先担当者宛にメールで連絡いたします。

　表　紙

202〇年○○月○○日

国立研究開発法人日本医療研究開発機構

理事長　　殿

代表申請者　〒 住所

　　　　　　名称

　　　　　　代表者　役職・氏名

**「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」**

**に係る申請書**

標記の件について、「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定」に係る公募要領の様式に従い申請いたします。

なお、申請にあたり、以下の事項を誓約いたします。

1. 公募要領の全ての記載事項及び認定契約書の内容を十分理解して、本申請を行っていること。
2. 本申請書（別添及び添付資料を含みます。）の記載事項は、全て真実かつ正確であること。
3. 貴機構より認定を受ける場合には、貴機構との間で認定契約書を締結すること。

また、貴機構が、提案書類に含まれる情報について、関係府省に開示を求められたときは、必要かつ相当な範囲でこれを開示できることを了承いたします。

**項目１：法人概要**

1. 法人概要
「（別添\_1）法人概要」に記載してください。
2. 組織図

(役職、担当する分野・役割等)

(ハンズオンメンバーがわかるよう記述のこと)

(既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述のこと)

1. 株主名簿

(既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述のこと)

1. VCとしての特色

申請者のVCとしての特色を創薬ベンチャーに対する支援戦略を中心に記載してください。

記載は自由記述でかまいません。

(既存資料で代用する場合は、本項目と「（別添\_6）既存資料一覧」に該当資料の参照番号、既存資料名及び参照箇所を記述のこと)

※ 青字の記述例や注釈を削除し、黒字の標準スタイルで記述してください。

※ 本項目は、A4で1～２枚程度を目安としてください。

**項目２：出資実績**

1. 出資実績

直近5年間の出資実績について、（別添\_2）の様式に従い記載してください。

**項目３：本事業に係る支援計画**

【注意１：活用ファンドについて】

※認定VCとして活動する期間中申請者が支援する本事業に係る案件に対しては、（別添\_3a）に記載のファンドより投資することを求めます。

※本事業に係る案件をここに記載のないファンドより投資する必要が生じた際は、その旨の申請を要し、申請に対し審査を要する場合があります。

【注意２：ハンズオンメンバーについて】

※認定VCとして活動する期間中申請者が支援する本事業に係る案件に対しては、（別添\_5b）に記載のメンバーを主たるハンズオンメンバーとして指名することを求めます。

※本事業に係る案件をリストにないメンバーが担当する必要が生じた際は、その旨の申請を要し、申請に対し審査を要する場合があります。

1. 活用ファンド

本事業に活用する可能性のあるファンドのうち出資期間が終了していないもの、及び、（別添\_2）で記載したファンドについて、 (別添\_3a)の様式に従い記載してください。

* １ファンドあたり1枚を用いて記載してください。
* 設立前のファンドでも（別添\_3a）に記載可能な程度まで設計が進んでいるものは（別添\_3a）の様式を用いて情報提供してください（未定の部分はその旨記載してください）。
1. ファンド設立計画

今後設立する予定のファンドについて計画がありましたら（別添\_3b）の様式に記載してください。

1. 創薬ベンチャーへのソーシング
2. ソーシング活動

貴社のソーシング活動について（別添\_4a）に記載してください。

1. 提案検討中案件

本事業に提案の可能性のある創薬ベンチャーに出資を検討している/出資を行った案件があれば（別添\_4b）の様式を用い記載してください。

1. 創薬ベンチャーに対するハンズオン体制
2. ハンズオン活動

貴社のハンズオン活動について、（別添\_5a）の様式の各欄に以下の各活動内容を記載してください。

* + 1. ハンズオン活動
			- 『①ハンズオン活動』の欄に、貴社が主に行っているハンズオン活動に該当する項目について記載してください。
		2. 本事業に係るハンズオンメンバーの人数
			- 『②本事業に係るハンズオンメンバーの人数』の欄に、貴社に所属するハンズオンメンバーのうち、認定期間中に本事業への提案の可能性のある創薬ベンチャーを担当するハンズオンメンバーの人数を記載してください。
	1. ハンズオンメンバー

本事業に係るハンズオンメンバーそれぞれについて、（別添\_5b）の様式を用い、一人あたり一枚を用いて記載してください。

**項目４：その他**

1. 既存資料一覧

参照する既存資料のリストを（別添\_6）に記載してください。

既存資料１（定款）、既存資料２（ファンド目論見書、又は投資の概要説明書）は必ず添付ください。

既存資料３以降は、必要に応じてその他参照する既存資料を添付ください。なお、添付いただく既存資料には、参照番号を明記してください。

1. AMED認定VC一覧における公開情報

審査の結果、認定となりました場合には、一覧として（別添\_7）に記載いただいた情報をAMEDホームページ等で公開する予定です。記入いただいた内容またはその一部は、認定の公表と同時にそのままホームページ等へ掲載する可能性があります。